

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 欧州・中東・アフリカ交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）〔欧州・中東・アフリカ〕
- (2) 日本研究ネットワーク強化（助成）〔欧州・中東・アフリカ〕
- (3) 日本研究機関支援〔欧州・中東・アフリカ〕

### 2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）〔欧州・中東・アフリカ〕
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔欧州・中東・アフリカ〕
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）〔欧州・中東・アフリカ〕
- (4) 知的リーダー交流（招へい）〔欧州・中東・アフリカ〕

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議（主催）〔欧州・中東・アフリカ〕
- (2) 知的交流会議（助成）〔欧州・中東・アフリカ〕
- (3) 人材育成グラント〔欧州・中東・アフリカ〕

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費 / (1) 日本研究ネットワーク強化(主催)[欧州・中東・アフリカ]

学問分野を越えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

合計額 73,311 円

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	ヨーロッパ日本研究協会(EAJS)総会 基金セッション	欧州地域区分困難	タリン(エストニア)	タリン大学	ヨーロッパ日本研究学会(EAJS)	2011.08.24 ~ 2011.08.27	3年に一度開催されるヨーロッパ日本研究者協会(EAJS)の定期総会に合わせ、国際交流基金の主催で非公式の討論セッションを開催。東日本大震災後の地域研究としての日本研究のあり方をさぐる

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費 / (2) 日本研究ネットワーク強化(助成) [欧州・中東・アフリカ]

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

合計額 22,933,164 円

	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
1	伊日研究学会	イタリア	2011.04.01 ~ 2011.12.31	1973年に設立されたイタリアで唯一の全国横断的な日本学会である伊日研究学会がボローニャにて開催する年次総会を支援
2	英国日本研究協会	英国	2011.04.01 ~ 2011.11.30	オックスフォード大学にて開催される英国日本研究協会年次総会の開催を支援
3	NIAS Linc	デンマーク	2011.09.01 ~ 2011.11.30	ニアスリンク(NIAS Linc: 北欧5カ国の大学・研究機関連合の図書館部門)の日本関連データベース購入を支援
4	日本資料専門家欧州協会	ベルギー	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本関連資料に携わる司書・学芸員・研究者のネットワーク化を図るための第22回日本資料専門家欧州協会集会を支援
5	ロシア日本研究者協会	ロシア	2011.04.01 ~ 2012.03.31	論文コンクールの実施や高齢化社会をテーマとした国際会議の開催、WEBジャーナル等の出版、運営費用の一部を支援
6	ヨーロッパ日本研究協会(EAJS)	欧州地域区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	欧州随一の日本研究協会の事務局運営、2011年タリン総会開催、第7回PhDワークショップ開催、及びウェブサイト運営を支援
7	ヘブライ大学	イスラエル	2011.04.01 ~ 2011.08.31	第10回アジア研究年次学会の開催を支援。同地における人文・社会科学系学会では最大の学会で、イスラエルのみならず海外からの参加者(日本人含む)も招へいし、24のパネル(分科会)と総会を実施

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費 / (3) 日本研究機関支援〔欧州・中東・アフリカ〕

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

合計額 50,441,239 円

	対象機関	対象国	期間	事業内容
1	国立アイスランド大学	アイスランド	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本研究関連書籍の寄贈、及び日本関連の集中講義を担当する客員教授の派遣経費助成
2	ヴェネチア大学	イタリア	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「日本語」「日本文学」のコースを受け持つ教員の雇用助成、現代日本における文学批評に関する客員教授派遣(経費助成)、国際会議「『現代日本』一過渡期における世界経済大国の挑戦」への経費助成、及び日本関連図書寄贈
3	ミラノ国立大学	イタリア	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「日本語」「日本文学」のコースを受け持つ教員の雇用助成
4	イーストアングリア大学	英国	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「日本の文化遺産入門」「日本の文化遺産活用方法」担当教員の雇用経費助成
5	エジンバラ大学	英国	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「現代日本社会」「日本語」担当教員の雇用経費助成
6	ニューカッスル大学	英国	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「言語・言語習得学(日本語)」「映画学」講義担当の教員雇用経費助成
7	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院	英国	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「日本経済」専任教員の雇用経費助成
8	バジャドリッド大学	スペイン	2011.04.01 ~ 2012.03.31	第10回スペイン日本研究学会の開催を支援。初の国際学会として外国からのスピーカーも招へいし、建築・文学・経済を中心に、文化、映画、観光、交通、エンジニアリングなど分野横断的な構成で実施
9	バルセロナ自治大学	スペイン	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「日本語」「日本文学」「日本のポップカルチャー」等の講義を担当する教員の雇用経費助成
10	ハイデルベルク大学	ドイツ	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日独及び独日同時通訳実践、逐次通訳実践に関する教員の雇用助成
11	ボン大学	ドイツ	2011.04.01 ~ 2012.03.31	馬場章(東京大学大学院学際情報学府教授)を客員教授として派遣。更に、会議「日本コンテンツ学の基盤整備—トラウツ・コレクションの学術資源化」の開催を助成。図書寄贈、訪日研修の実施も支援
12	オスロ大学	ノルウェー	2011.04.01 ~ 2012.03.31	岩淵功一(早稲田大学国際教養学術院教授)による集中講義「日本のポップカルチャー」「文化・国家・グローバル化」及び国際会議「東西文明論：東西調和をもたらす日本」の実施費用助成
13	国立政治学財団	フランス	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本講座(ジャパン・チェア)への客員教授派遣を支援
14	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本関連図書の寄贈

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	対象機関	対象国	期間	事業内容
15	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	沼田善子（筑波大学教授）による、タシケント国立東洋学大学日本語学科における客員教授としての日本語学講義
16	ザグレブ大学	クロアチア	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	日本研究関連書籍の寄贈、及び日本関連の講義を担当する教員の雇用経費助成
17	エオトヴェシ・ロラーンド大学	ハンガリー	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	「日本文学」「日本語読解」「日本語文法」「日本文学」「民族と社会」講義担当教員の雇用経費助成
18	ヴィタウス・マグヌス大学	リトアニア	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	国際共同研究プロジェクト「西洋における『日本』の展開に関する比較研究」とその成果出版
19	ブカレスト大学	ルーマニア	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	日本研究関連書籍の寄贈、国際会議「日本における自己と他者—その相互イメージ」開催経費の助成、『Topics in Japanese Culture』の出版経費助成
20	極東国立総合大学	ロシア	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	環日本海地域間の人的・経済的交流の発展と言語・文化の役割に関する総合研究、「モダリティの意味を表す現代日本語の安定的文法表現」に対する出版助成、「現代日本女性文学と有吉和子の作品」をテーマとした訪日研修
21	テヘラン大学外国語・外国文学部	イラン	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	近藤正憲（愛媛女子短期大学国際ビジネスコミュニケーションコース常勤講師）を客員教授として派遣したほか、日本関連図書を寄贈
22	テヘラン大学外国語・外国文学部	イラン	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	2010年度に派遣した客員教授の携行図書購入経費
23	ダマスカス大学	シリア	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	2010年度に客員教授として派遣した松尾 昌樹（宇都宮大学国際学部准教授）の追加関連経費
24	アインシャムス大学	エジプト	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	今井雅晴（筑波大学名誉教授）を客員教授として派遣したほか、「専門演習」「論文指導」担当の教員雇用助成
25	カイロ大学政治経済学部	エジプト	2011. 04. 01 ~ 2012. 03. 31	日本研究集中講義の実施

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期) [欧州・中東・アフリカ]

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

合計額 98,679,710 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	McELWAIN, Kenneth, Mori	ミシガン大学政治学部 准教授	アイルランド	中央大学	2011.06.01 ~ 2012.05.31	政党の民主化
2	ALBERIZZI, Valerio Luigi		イタリア	東京大学大学院人文社会系研究科	2011.10.01 ~ 2012.03.31	和漢混淆文の研究—古典日本語の諸文体における位置—
3	FAILLA, Donatella	キョッソーネ美術館 館長	イタリア	立命館大学	2012.01.31 ~ 2013.01.30	エドアルド・キョッソーネ(1833~1898)と日本美術コレクション：明治期の文化的・歴史的背景
4	GALLIANO, Luciana	ヴェネチア大学 助教授	イタリア	国立音楽大学	2011.08.30 ~ 2011.11.27	フルクサス運動と日本人アーティスト—その関わりと重要性。フルクサス及びその美学に関する日本文化を通しての再考
5	WHITTLE, Keith	セントラルセントマーティンズカレッジ 国際プロジェクト研究員	英国	P3芸術と環境	2011.05.10 ~ 2011.09.09	アート、コミュニティ、エンゲージメント：日本のアートプロジェクトの近況
6	STEGEWERNS, Dick	オスロ大学文化研究 東洋言語学部 准教授	オランダ	京都大学人文科学研究所	2010.01.17 ~ 2011.12.16	戦争の再演：戦後日本映画における自己と他者の表現
7	KAVALLARIS, Faidros	作曲家	キプロス	東京芸術大学	2010.12.01 ~ 2011.11.30	松風とオイディプス王・能と古代ギリシャ劇の歌詞、音楽及び構成
8	CAMPAGNOLA, Francesco	イタリア東方学研究所 共同研究者	スイス	京都大学大学院人間・環境学研究科	2012.02.01 ~ 2013.01.15	近代性の周縁へ—日本におけるイタリア近代思想受容の歴史
9	HAGSTRÖM, Linus Petter	スウェーデン国際問題研究所 上級研究フェロー	スウェーデン	京都大学	2012.01.05 ~ 2012.07.04	国家アイデンティティと日本の外交・安全政策の変化
10	BORGGREEN, Gunhild	コペンハーゲン大学 助教授	デンマーク	東京芸術大学	2011.02.01 ~ 2011.07.31	芸術と技術：日本のロボットの視覚文化
11	DONATH, Diana	ヤギェウオ大学 教授	ドイツ	お茶の水女子大学	2011.09.30 ~ 2012.09.29	日本の高度娯楽文学の潮流：1990年代の各賞受賞の女性作家
12	LISCUTIN, Nicola	ロンドン大学バークベックカレッジ 研究者	ドイツ	東京大学	2011.05.15 ~ 2012.02.14	1950年代から60年代初頭の日本映画におけるトラウマ、記憶、ジェンダー
13	MIDFORD, Paul	ノルウェー科学技術大学 助教授	ノルウェー	同志社大学法学部	2010.07.20 ~ 2011.07.19	東アジアにおける多国間の安全保障協力—安心感を高める論理と日本のリーダーシップ

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
14	TOIVONEN, Tuukka Hannu	オックスフォード大学グリーンテンブルトンカレッジジュニア・リサーチ・フェロー	フィンランド	慶應義塾大学	2011.05.26 ~ 2012.05.25	「社会企業家」になるということー若い大人のモチベーションや変貌する「社会的貢献」について
15	GARDE, Renée	翻訳家	フランス	立教大学文学部	2011.10.01 ~ 2012.09.30	『仁勢物語』の伝語全訳・注・解説のフランスにおける出版
16	ZOUGHARI, Kacem	フランス国立東洋言語文化学院 (INALCO) 研究員	フランス	国際日本文化研究センター	2011.06.14 ~ 2012.03.14	日本古武道の「動き」の人間工学的分析研究
17	JALILOV, Aktam	ウズベキスタン共和国大統領付属国家・社会建設アカデミー 国際学部長	ウズベキスタン	法政大学	2011.08.12 ~ 2012.08.11	新たな超大国が出現するユーラシアにおけるパワーバランスとしての日本の役割
18	PYANOVA, Elena	タシケント国立東洋学大学 歴史学部講師	ウズベキスタン	早稲田大学	2010.10.01 ~ 2011.07.30	近代日本研究：久米邦武の経験に学ぶ宗教、教育と進歩について
19	SALIKHOV, Jasur Shavkatovich	世界経済外交大学 准教授	ウズベキスタン	東京大学	2011.08.24 ~ 2012.08.23	戦後日本における金融・産業システムの統合：経営と成長
20	TUYCHIEV, Muchiddin	タシケント国立東洋学大学 研究員	ウズベキスタン	法政大学	2010.06.10 ~ 2011.05.31	日本と上海協力機構から考える、アフガニスタンの安全保障と安定への道
21	KELIYAN, Maya Bedros	ブルガリア科学アカデミー 准教授	ブルガリア	京都大学	2012.03.01 ~ 2013.02.28	アーバンライフスタイルの多様性：日本とブルガリアの比較研究
22	BATOR-LUKASIEWICZ, Joanna	ポーランド科学アカデミー 上級准教授	ポーランド	東京工業大学大学院社会理工学研究科	2010.10.01 ~ 2011.09.30	おたく文化とそのジレンマ
23	MAJEWICZ, Alfred Franciszek	アダム・ミックェヴィチ大学 正教授	ポーランド	埼玉大学教養学部	2011.01.10 ~ 2011.11.09	B. ビウスツキとW. シェロシェフスキの観た明治期の日本(百年後遠景)
24	CVETKOVIK, Andrijana	日本大学大学院芸術学研究科 客員研究員	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	国際日本文化研究センター	2011.11.25 ~ 2012.11.24	映画表現を通じた文化的イメージと日本の潜在意識の形
25	BAKSHEEV, Evgeny Sergeevich	ロシア連邦文化省国立ロシア文化研究所 主任研究員	ロシア	沖縄国際大学	2011.05.24 ~ 2012.05.23	ネフスキーによる宮古島方言研究の足跡をたどる、「ニコライ・ネフスキー『宮古島方言研究のための資料』(『宮古方言ノート』)の解説・翻訳・整理・研究、ネフスキー『宮古方言辞典』の編纂
26	BOTOEV, Igor	ブリヤート国立大学 准教授	ロシア	北海道大学	2011.07.03 ~ 2012.07.02	日本文学の翻訳における異文化コミュニケーションの諸問題

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
27	KUTAFYEVA, Natalia Vitalievna	ノボシビルスク国立総合大学 准教授	ロシア	早稲田大学大学院 日本語教育研究科	2011.06.01 ~ 2012.02.29	数量という概念を中心に日本語とロシア語世界の言語上の知覚の比較
28	KUZMINKOV, Victor	ロシア科学アカデミー 上級研究員	ロシア	法政大学	2011.06.05 ~ 2012.04.04	ソ連崩壊後の日ロ関係-エリツィン時代1991-2000年
29	GUCHINOVA, Elza- Bair Matsakovna	ロシア科学アカデミー民俗学・人類学研究所上級研究者	ロシア	北海道大学スラブ研究センター	2011.06.15 ~ 2012.04.14	捕虜の記憶のイメージ：強制収容所における戦争捕虜の視覚記録
30	POTAPOVA, Natalia Vladimirovna	サハリン国立総合大学 世界史学部長	ロシア	小樽商科大学	2011.09.07 ~ 2012.09.06	サハリンアイヌ、北方先住民のキリスト教ミッション
31	SHAGLANOVA, Olga	トランスバイカル地域民族・民族学博物館 次長	ロシア	東北大学	2012.03.14 ~ 2013.03.13	北東アジアにおけるモンゴル系移民間の民族的統合
32	BEJARANO, Shalmit	ピッツバーグ大学 博士課程	イスラエル	神奈川大学	2010.09.28 ~ 2011.09.27	伝承とカノン：近代画譜における耕作モチーフの検討
33	IBRAHIM, Walid Farouk	カイロ大学文学部 准教授	エジプト	学習院大学	2011.09.01 ~ 2012.08.31	副詞と文末表現の統語的特徴と意味分析—日本語・アラビア語の対照研究
34	SALEH, Adel Amin	カイロ大学文学部 日本語・日本文学 専任講師	エジプト	早稲田大学	2010.09.01 ~ 2011.08.31	世界における日本型の国語形成の位置づけ—欧米諸言語とアラビア語の対比において—



欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費 / (2) 日本研究フェローシップ(論文執筆) [欧州・中東・アフリカ]

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

合計額 101,233,772 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	WALSH, Dermott	ライデン大学 博士課程	アイルランド	京都大学	2011.01.19 ~ 2012.03.18	「空」の問題と近代日本哲学の倫理
2	CARDI, Luciana	ナポリ東洋大学 博士課程	イタリア	大阪大学日本語日本文化教育センター	2011.10.01 ~ 2012.01.31	現代日本文学におけるギリシア神話
3	CLOSE, Natalie, Frances	オーストラリア国立大学 博士課程	英国	上智大学	2010.07.25 ~ 2011.09.24	日本の都市の共同体による祭のアイデンティティと役割
4	DOBSON, Jill	シェフィールド大学博士課程	英国	早稲田大学	2011.09.01 ~ 2012.08.31	宮本百合子、1927年から30年のソビエト滞在
5	JONES, Gordon Wyn	ロンドン大学キングス・カレッジ 博士課程	英国	政策研究大学院大学	2011.08.01 ~ 2012.02.29	日本の核政策の基軸：依存の力学とディレンマ
6	LEE, Joyman	イェール大学 博士課程	英国	東京大学	2011.12.01 ~ 2012.08.31	日本の経済の思想と中国の経済の経済発展政策、1920~1940年
7	WALSH, Mark James Paul	ロンドン大学 博士課程	英国	早稲田大学	2011.06.01 ~ 2011.09.30	近代日本における英語カリキュラムとナショナルアイデンティティの確立：1947年から2006年の中学校英語教科書の歴史研究
8	KOCH, Angelika	ケンブリッジ大学 博士課程	オーストリア	立命館大学	2011.09.16 ~ 2012.03.12	江戸の指南書に見る近世のセクシャリティと身体
9	DOGLIA, Arnaud	ジュネーブ大学 教員助手/博士課程	スイス	東京外国語大学	2010.09.01 ~ 2011.08.31	現代日本における過去の構築と脱構築：日本の戦争残虐の集会的記憶の形成
10	HUTTER, Roland Ryu	チューリッヒ大学 博士課程	スイス	国立歴史民俗博物館	2010.09.24 ~ 2011.09.20	輪島漆器が「日本一」と呼ばれる理由について
11	WIESER BENEDETTI, Ursula Verena	国立高等社会科学研究院 博士課程	スイス	京都市芸繊維大学	2011.06.19 ~ 2011.10.18	京都の都市空間に現れた歴史—江戸時代と明治時代が混在する空間構造の研究
12	ARMENDARIZ HERNANDEZ, Alejandra	レイ・ファン・カルロス大学 博士課程	スペイン	明治学院大学文学部	2011.09.22 ~ 2012.11.21	日本映画における女性監督。作者、映画表現と受容行為の問題
13	MORENO, Nieves	マドリード自治大学 博士課程	スペイン	早稲田大学	2010.09.01 ~ 2011.08.31	日本映画における活弁の思考と定着(1908~1915)
14	MELZER, Juergen	プリンストン大学 博士課程	ドイツ	東京大学	2010.09.22 ~ 2011.08.07	戦間期における日本の航空開発と、ドイツ
15	POCH, Daniel Taro	コロンビア大学 博士課程	ドイツ	早稲田大学	2011.10.01 ~ 2012.09.30	近代日本に於ける「文学」の再検討：19世紀から20世紀初頭にかけてのジャンルと感情性

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	ROTH, Martin Erwin	ライプツィヒ大学 博士課程/助手	ドイツ	東京大学	2011.04.30 ~ 2012.04.29	共同体ゲーム：日本に於けるメディア文化の発展とその意味
17	CASTEL, Coralie Yolande	ナンテル大学 博士課程	フランス	多摩美術大学	2010.09.22 ~ 2011.09.23	日本における自己表現：社会的な視点からの「プリクラ」研究
18	TAJAN, Nicolas	トゥルーズ第二大学 博士課程	フランス	京都大学	2011.04.15 ~ 2011.06.14	日仏ひきこもり比較研究
19	MOSKALYOV, Dmitriy Petrovich	ウクライナ国立科学アカデミー 博士課程	ウクライナ	北海道大学スラブ研究センター	2010.06.21 ~ 2011.07.20	現代日本語におけるモダリティの文末の複合表現
20	NAGORNA, Valentyna	交通・経済・工業国立大学 ウクライナ語・外国語学部 助手	ウクライナ	天理大学国際文化学部	2010.06.01 ~ 2011.05.31	多義語・同音異義語・オノマトペ語から見た日本語の構造と特性(対照的な分析視点から)
21	CULIBERG, Luka	リュブリャナ大学 アシスタント	スロベニア	一橋大学	2011.10.01 ~ 2012.08.30	言語思想史と国民国家の形成：「日本人」のアイデンティティにおける「国語」という概念
22	MATOSEC, Matjaz	ユトレヒト大学 博士課程	スロベニア	立命館大学	2011.01.20 ~ 2011.07.19	オペラのカストラートと歌舞伎の女形の比較：声に着目して
23	JELESIJEVIC, Dunja	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 博士課程	セルビア	名古屋大学	2011.09.01 ~ 2012.07.31	宗教魔力、宗教啓発：中世日本における能楽堂と宗教
24	LOCHMAN, Daniel	チャールズ大学 博士課程	チェコ	東京国際大学	2012.01.31 ~ 2013.03.30	チェコスロバキアと日本戦間期外交関係
25	PLSEK, Ivo	カリフォルニア大学 博士候補	チェコ	東京大学	2010.11.18 ~ 2011.11.17	日本のエリートと戦後和解：1920年代から80年代にかけての政治の連続性
26	TODOROVA, Albena Hristova	ソフィア大学 非常勤講師	ブルガリア	東京大学大学院人文 社会系研究科・文学部現代文芸論研究室	2010.08.01 ~ 2011.09.30	『アンナ・カレーニナ』と『或る女』における女性像の比較研究
27	CITKO, Malgorzata Karolina	ハワイ大学マノア校 博士課程	ポーランド	国文学研究資料館	2012.01.01 ~ 2013.02.28	式子内親王の和歌、間テキスト性、知覚と評価
28	DRZEWIŃSKI, Kamil	ワルシャワ工科大学 博士課程	ポーランド	立命館大学	2011.08.01 ~ 2012.09.30	日本における建築学的オブジェクトの構造形成の論理
29	GLUCH, Dariusz	ワルシャワ大学東洋学研究所 博士課程	ポーランド	東京大学大学院人文社会系研究科	2010.11.01 ~ 2011.12.31	テキストによる言語間的コミュニケーションの実用論：日本語に於ける和文と対照した漢文の問題
30	MILUTIN, Otilia Clara	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	ルーマニア	上智大学	2011.09.01 ~ 2012.10.31	平安の「ものがたり」文学にみる問題含みの求愛における性差表現

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
31	DOGADINA, Anastasia	ロシア科学アカデミー東洋学研究所 博士課程	ロシア	法政大学	2011.07.01 ~ 2012.06.29	日本政治エリートの進化 (1869~2010)
32	ERSHOVA, Nina	国立大学高等経済学校 博士課程	ロシア	京都大学経済研究所	2011.10.08 ~ 2012.04.07	ロシアへの投資に関する日本企業アプローチ
33	GINZBURG, Polina Alexandrovna	チュービンゲン大学 博士課程	ロシア	早稲田大学	2011.10.25 ~ 2012.08.24	ヨーロッパの日本研究の文脈におけるアダム・ラクスマンと初期露日関係
34	KLOBUKOVA, Natalia	モスクワ国立音楽院 主席研究員	ロシア	京都市立芸術大学	2012.01.16 ~ 2012.12.15	明治期の伝統音楽文化の保存
35	LEBEDEVA, Ekaterina	ロシア極東国立人文大学 専任講師	ロシア	大阪大学	2010.06.28 ~ 2011.08.27	日本語における慣用表現の発生と発達(通時的研究): 6~8世紀の歴史的記録と文学作品を焦点に
36	MOSTOVAYA, Anna Sergeevna	ロシア科学アカデミー極東支部 博士課程	ロシア	東京理科大学	2011.05.26 ~ 2012.07.31	日本企業海外投資の地理的構造の分析
37	MURASHKIN, Nikolay	ケンブリッジ大学 博士課程	ロシア	早稲田大学	2011.11.07 ~ 2012.04.06	1991年~2010年日本の「シルクロード」外交: 対中央アジア地域ポスト冷戦戦略アプローチ
38	TARAKANOVA, Ekaterina Borisovna	モスクワ州スラブ文化大学 博士課程	ロシア	日本女子大学	2011.06.02 ~ 2012.07.01	現代の異文化間の対話における日本とロシアの若者のサブカルチャー
39	BEN NUN, Yael	パリ第8大学 博士課程	イスラエル	慶應義塾大学	2011.09.01 ~ 2012.08.31	今敏のアニメーション・フィルムに見るリアリズムとファンタジーの混合における美学への挑戦
40	JOSKOVICH, Erez	テルアビブ大学 博士課程	イスラエル	東京大学	2011.07.20 ~ 2012.09.19	「在家禅」: 現代日本における民衆的な禅
41	SAHIN, Esra-Gokce	ハーバード大学 博士課程	トルコ	東京大学	2010.09.01 ~ 2011.10.31	ユーモアの観点から見る社会事情
42	NOUR, Safaa, Mahmoud Mohamed	カイロ大学文学部日本語・日本文学科 助講師	エジプト	東京大学	2010.10.01 ~ 2011.11.30	日本とエジプトにおけるフェミニズム
43	SSEBAGALA, Ralph	ケープタウン大学 博士課程	ウガンダ	早稲田大学大学院公共経営研究科	2011.05.10 ~ 2012.04.09	日本における消費者破産保護と日本の家計における借金・債務不履行の決定要素の背後にある要因

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費 / (3) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期) [欧州・中東・アフリカ]

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

合計額 16,888,100 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	NORDEBORG, Martin	ヨーテボリ大学 准教授	スウェーデン	関西大学	2011.10.01 ~ 2011.11.27	日本の若者間の男性らしさの構造
2	HAUPTMANN, Mark	エアフルト大学 講師	ドイツ	—	2011.11.15 ~ 2012.01.14	1945年以降の日米政策の歴史的変化
3	SCHULZ, Evelyn	ミュンヘン大学日本センター 教授	ドイツ		2011.03.01 ~ 2011.04.27	現代日本における都市論—スローシティとコンパクトシティの発想を中心に
4	SPIELMANN, Yvonne Ingeborg	西スコットランド大学 研究教授	ドイツ	—	2011.10.01 ~ 2011.11.28	デジタルな対話：近年の日本のメディア芸術における文化、美学とテクノロジー相互作用
5	JALAGIN, Seija	オウル大学 講師	フィンランド	慶応義塾大学	2011.06.23 ~ 2011.08.24	翻訳的架け橋：第二次世界大戦後日本における異文化能力と外来宗教組織の再文化化
6	OSADCHA, Iuliia	ウクライナ国立科学アカデミー/タラス・シェフチェンコ文学研究所 研究者	ウクライナ	—	2011.06.06 ~ 2011.08.01	近代日本文芸批評における坪内逍遙の小説論
7	VISOCNIK, Natasa	リュブリャナ大学 助手	スロベニア	京都大学	2012.01.10 ~ 2012.02.20	日本とスロベニアにおけるマイノリティーのアイデンティティー表現方法の研究と比較。
8	MAKSIMOVIC, Aleksandar	中央・東ヨーロッパに関する地域環境センター プロジェクトオフィサー	セルビア	京都大学	2011.06.07 ~ 2011.07.16	日本の経験から持続可能的発展の教訓を学ぶ
9	HLASNY, Vladimir	国際経済研究センター/梨花女子大 准教授	チェコ	政策研究大学院	2011.12.24 ~ 2012.01.30	労働市場における疑念：企業の実践、北東アジアの労働法
10	PETRANYI, Zsolt	ミュンヘン美術館 館長	ハンガリー	—	2011.07.11 ~ 2011.08.10	日本の現代美術と建築をめぐる短期研究旅行
11	TAMAS, Csaba Gergely	パーズマーニ・ペーテル大学 非常勤講師	ハンガリー	国際日本文化研究センター	2011.07.09 ~ 2011.08.13	「日本の議会制度」歴史と現代の課題
12	PETKOVA, Gergana Rumenova	ソフィア大学 准教授	ブルガリア	—	2011.07.11 ~ 2011.09.08	埋め込まれた文化的実態を掘り起こす：日本のおとぎ話
13	KOSTOV, Zoran	聖キリル・メトディウス州立大学 准教授	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	—	2011.07.06 ~ 2011.08.25	日本のe-inclusion政策、メカニズムと実践、及び第三セクターの役割
14	BITINAS, Audrius	ミコラスロメリス大学 准教授	リトアニア	神奈川大学	2012.01.17 ~ 2012.02.27	日本におけるソーシャルセキュリティモデル：問題と改革

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
15	DYAKONOVA, Elena Mikhailovna	ロシア国立人文大学 教授	ロシア	—	2011.10.01 ~ 2011.11.28	明治期における俳句の理論
16	GNATOVSKAYA, Yulia Sergeevna	ハバロフスク国立経済法律アカデミー 上級講師	ロシア		2011.06.27 ~ 2011.08.23	日本の社会福祉発展の要因とその日本の経験をロシア社会政策へ適用の可能性
17	ZOHAR, Ayelet	ハイファ大学 講師	イスラエル	北海道大学スラブ研究センター	2011.06.22 ~ 2011.08.19	信伊奈亮正(1868~1933) : 暗黒と夜間の撮影
18	ADIROLE, Emmanuell	ナサワラ州立大学 客員上級講師	ナイジェリア	—	2011.05.10 ~ 2011.07.05	日本のエネルギー安全保障と東アジアの国際関係

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費 / (4) 知的リーダー交流(招へい) [欧州・中東・アフリカ]

諸外国の政治、経済、労働、メディア、教育等の各分野で影響力を有する人材を招へいし、日本側関係者との意見交換、当該分野での状況視察等の機会を提供する。

合計額 40,871,743 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ (事業内容)
1	MAHMUDLU, Jeyhun	カフカス大学ヨーロッパ研究学科 学科長	アゼルバイジャン	北海道大学スラブ 研究センター	2011.09.01 ~ 2011.10.01	エネルギー分野でのアゼルバイジャンと日本の協力と将来の展望
2	ARIPDJANOV, Otabek	ウズベキスタン国立歴史博物館 副館長	ウズベキスタン	独立行政法人 奈良 文化財研究所	2011.10.15 ~ 2011.12.13	骨角器の保存修復に関する基礎的技術の研究
3	NOGOIBAEVA, Elmira	シンクタンク ポ リスアジア 所長	キルギス	北海道大学スラブ 研究センター	2012.01.15 ~ 2012.03.14	キルギスと日本の政治エリートの比較分析
4	BOZINA BEROS, Marta	プーラ大学 助手	クロアチア	早稲田大学大学院 ファイナンス研究 科	2012.03.01 ~ 2012.03.31	日本の金融規制と監督制度：クロアチアは学べるのか？
5	TELAKU, Mimoza	FISNIKETユースセ ンター コンサル タント	コソボ	ピースボート	2011.01.04 ~ 2012.02.19	市民社会・平和教育と暴力紛争の予防
6	BLEHA, Branislav	コメニウス大学 准教授/学科長	スロバキア	岐阜大学 流域環 境研究センター	2011.09.01 ~ 2011.10.01	人口の高齢化：世界的現象のうちの局所的状況(日本とスロバキ アの比較)
7	LUBYOVA, Martina	スロバキア科学ア カデミー 研究者	スロバキア	富山大学	2011.07.20 ~ 2011.08.18	技術変革と知的経済における労働市場
8	POLACKOVA, Zuzana	スロバキア労働・ 社会福祉・家族省 局長	スロバキア	明治大学	2011.10.01 ~ 2011.11.15	社会開発における多様な利害関係のアプローチ
9	ACCETTO, Matej	リュブリアナ大学 准教授	スロベニア	早稲田大学	2011.06.28 ~ 2011.07.09	日本とEU法での裁判所の役割について比較分析
10	HVALC, Luka	ラジオ・スロベニ ア ジャーナリス ト	スロベニア	名古屋産業科学研 究所	2011.10.12 ~ 2011.11.15	世界における日本の技術的かつ科学的社会現象について
11	KASL KOLLMANNOVA, Denisa	カレル大学 助教 授	チェコ	東京外国語大学	2011.07.19 ~ 2011.09.06	メディア、企業と社会：企業関連の情報、CSRをいかに伝達する か
12	CSEPPENTO, Istvan	ブタペスト大学 准教授	ハンガリー	京都大学大学院文 学研究科	2011.10.01 ~ 2011.10.31	近代初期の日本及びフランスのフィクションに関する比較研究
13	NEMES, Gyula	プラハ芸術アカデ ミー 博士課程	ハンガリー	日本大学大学院芸 術学研究科	2011.05.20 ~ 2011.07.18	日本の実験映画

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ（事業内容）
14	KANDILAROV, Evgeniy	ソフィア大学 非常勤准教授	ブルガリア	青山学院大学国際政治経済学科	2011.05.23 ~ 2011.06.30	日本の技術・産業発展：中東欧諸国のモデルとして
15	PARVANOV, Yonka	ソフィア大学 准教授	ブルガリア	龍谷大学文学部	2012.01.10 ~ 2012.02.10	学校評価制度のアプローチと全体像
16	GRABOWSKI, Marcin Andrzej	ワルシャワ経済学院 准教授	ポーランド	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科	2012.01.18 ~ 2012.03.14	地域協力の核としての日中協力と仏独協力
17	GAVRAN, Igor	海外貿易評議会プロジェクト・マネージャー	ボスニア・ヘルツェゴビナ	東京大学	2011.07.16 ~ 2011.09.16	日本のFTA・EPA政策：ボスニアへの課題
18	PISKER, Lidija	ユナイテッド・ワールド・カレッジ ボスニア・ヘルツェゴヴィナ ディベロップメント・ディレクター	ボスニア・ヘルツェゴビナ	埼玉医科大学	2011.06.30 ~ 2011.08.30	現職教師研修プログラム：日本とボスニアの比較
19	PUTNINA, Aivita	ラトビア大学人文学科人類学 主任	ラトビア	静岡大学人文学部	2012.01.10 ~ 2012.02.20	政治における女性：その軌跡、キャリアそして認知度の日本ラトビア比較
20	REINHOLDE, Iveta	ラトビア大学 助教授	ラトビア	昭和女子大学人間社会学部	2011.11.01 ~ 2011.12.05	日本の行政：その課題と展望
21	AELENEI, Ana-Maria	ドイツマーシャル基金 プログラムアシスタント	ルーマニア	静岡県立大学	2011.09.01 ~ 2011.10.01	弓と矢：黒海地域における日本の影響力
22	PANZARU, Ioan	ブカレスト大学 学長	ルーマニア	—	2011.04.06 ~ 2011.05.06	日本の文化・教育機関の訪問、関係者との意見交換
23	KLEVALINA, Natalya Andreyevna	ソルジェニーツィン記念亡命ロシア研究所 編集者	ロシア	青山学院大学国際政治経済学科	2011.10.19 ~ 2011.12.16	日本におけるロシア人移民：統合と適応、相互文化交流に関して
24	ZAHID, Hidayatullah	大統領府官房長組織 大統領府官房長顧問	アフガニスタン	(財)日本エネルギー経済研究所 中東研究センター	2011.04.06 ~ 2011.05.06	日本の議会と行政システムの研究
25	SAMINI, Naghmeh	テヘラン大学 講師	イラン	筑波大学	2011.07.20 ~ 2011.09.17	日本の現代ドラマにおけるシェイクスピア作品の影響
26	ZAKERI, Ghodratollah	テヘラン大学世界研究学部 助手	イラン	明治学院大学	2011.07.10 ~ 2011.09.07	現代日本映画についての予備調査
27	AL JAHDHAMI, Abdulaziz Ahmed	オマーンオブザーバー紙 副編集者	オマーン	香川大学	2011.05.20 ~ 2011.07.18	ロボットと日本の文化

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ（事業内容）
28	EID, Fatima Hasan Ahmed	バーレーン教育省 科学研究局高等教育 評議会 研究開 発部長	バーレーン	早稲田大学教育総 合科学学術院	2011.06.20 ~ 2011.08.18	日本の研究開発と教育改革：教員教育プログラムとアクションリ サーチの包括的研究
29	HARDAN, Tareq	アルクッズ大学 学術指導員	パレスチナ	神戸大学大学院国 際公共政策研究科	2011.06.02 ~ 2011.07.31	ボランティアに対する社会的・文化的動機：日本とパレスチナの 比較
30	CHOUIKHA, Mustapha	LEAD チュニジア 支部長	チュニジア	バリュー・フロン ティア	2011.06.25 ~ 2011.08.20	日本のエコ・ツーリズム：チュニジアへの教訓
31	TESFAYE, Ermias	エチオピア公務員 大学 講師	エチオピア	放送大学ICT活用・ 遠隔教育センター	2011.06.01 ~ 2011.07.10	日本の遠隔教育導入
32	NGOM, Mbagnick	ワルファジリ新聞 社 編集長補	セネガル	明治学院大学国際 学部	2011.05.20 ~ 2011.07.18	主要な社会問題に対する日本の連帯
33	LOADA, Augustin Marie-Gervais	ワガドゥグ大学 教授	ブルキナファソ	法政大学文学部	2012.02.01 ~ 2012.03.15	日本及びアフリカにおける民主的発展状態：比較的アプローチ
34	中東・北アフリカ グループ招へい		エジプト  ヨルダン  チュニジア	—	2011.10.07 ~ 2012.03.31	エジプトから6名、ヨルダンから6名、チュニジアから4名の若手 リーダーを招へいし、リーダーシップのあり方、社会秩序のなり たちについて視察・意見交換を実施



欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費 / (1) 知的交流会議(主催) [欧州・中東・アフリカ]

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

合計額 33,226,685 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	インターカルチュラル・シティ	韓国 イタリア 英国 スウェーデン フランス ポルトガル	欧州評議会	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本・韓国・欧州多文化共生都市国際シンポジウム—語り、協働し、作りあげる：明日のコミュニティー 及び関連事業を実施
2	EUNIC共催「日欧絆プロジェクト」	アイルランド イタリア 英国 スペイン ドイツ ポルトガル ブルガリア	EUNIC ジャパン	2011.07.03	欧州の域内多様性とコミュニティの連帯、震災後の日本のコミュニティ再建を取り上げ、「絆」をテーマにしたシンポジウム兼演奏会
3	震災映像上映及び講演会講師派遣	イタリア スペイン		2012.02.01 ~ 2012.03.31	東日本大震災後、被災地に寄せられた世界からの支援に対する感謝を示すドキュメンタリー映像をマドリード及びローマで開催。併せて、講演会を実施
4	ブリティッシュ・カウンシルとの社会起業に関する共同事業	英国	ブリティッシュ・カウンシル	2011.04.01 ~ 2012.03.31	国際シンポジウム「社会イノベーションのためのエコシステムをデザインする—アジアからのメッセージ」の開催
5	ブリティッシュ・カウンシルとのカルチュラル・リーダーシップに関する共同事業	英国	ブリティッシュ・カウンシル	2012.02.01 ~ 2012.03.31	日英の関係者が集い、文化セクターにおけるリーダーについて考えるシンポジウム

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
6	震災とメディアの役割	ドイツ	ベルリン日独センター	2011.07.07	2011年3月11日に発生した東日本大震災を受け、新聞、テレビ、ラジオなどの既存メディアに加え、ツイッターやフェイスブックなどのインターネットメディアも含めた各種メディアが災害時に果たしている役割を検証。更に、日本と海外での報道の差異を社会論・比較文化論の視点から議論し、日欧における災害とメディアの現状と課題を日欧の実務家、専門家が考察
7	日独交流150周年北斎展シンポジウム	ドイツ	ベルリン日独センター	2011.10.01 ～ 2011.12.31	日独交流150周年記念「北斎展」に合わせたシンポジウムを開催。北斎という希代の芸術家を生み出した江戸後期の文化と社会背景、出版文化等を、同時代のヨーロッパ文化・芸術とも比較しながら検証。浮世絵を広い観点から考察
8	ソーシャルファーム	西欧地域区分困難		2011.04.01 ～ 2012.03.31	2011年1月に実施したシンポジウム「ソーシャル・ファームを中心とした日本と欧州の連携」の報告書作成
9	ロシア若手日本研究者短期グループ招へい	ロシア		2012.03.01 ～ 2012.03.10	ロシア国内の20～30代の日本研究者を招へいし、日本でキャリアを積むロシア人研究者、日本人の若手研究者との研究交流を目的に訪日研修を実施。日本研究者を志すロシアの若手を支援
10	日欧知的交流会議(アルザス)	欧州地域区分困難	アルザス・欧州日本学研究所(CEEJA)	2011.04.01 ～ 2012.03.31	欧州域内若手日本研究者による合宿形式のセミナー。アルザス欧州日本学研究所(CEEJA)との共催。欧州内の若手日本研究者のネットワーク構築と、今年度のテーマ「大正／戦前」における汎領域的研究の深化を目指す事業

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費 / (2) 知的交流会議(助成) [欧州・中東・アフリカ]

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

合計額 75,823,536 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	連続講演会「アショカ・フェロー・スピーカーズ・シリーズ」	インドネシア 米国	アショカ・ジャパン	2011.11.01 ~ 2012.03.31	世界各地で活躍する社会起業家「アショカ・フェロー」をスピーカーに迎えたセミナーシリーズ
2	国際シンポジウム「メディアアートによる文化産業創造と市民参画への挑戦」	オーストラリア 英国 ドイツ フランス	創造都市さっぽろ市民会議	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「メディアアートと創造都市」をテーマに、メディアアートを活用した新たな都市文化・経済の創造、ソーシャルメディアを活用した市民の創造的活動の活性化等を取り上げた国際シンポジウム
3	国際シンポジウム「アートシアター：文化を仲介する映画のための場」	英国	ロンドン大学パークベックカレッジ	2011.04.01 ~ 2011.10.08	文化を生み、普及させるプラットフォームとしての「アートシアター」の役割や可能性について議論する国際シンポジウム
4	国際会議「日本文学と世界文学（フォローアップ会議）」	英国	ウォーリック大学 成城大学	2011.09.17 ~ 2011.09.18	「日本文学と世界文学」をテーマに、2009年にウォーリック大学で開催された国際会議のフォローアップとして日本で開催される国際会議
5	シンポジウム「考古学と文化：3.11が文化遺産に与えた影響」	英国	セインズベリー日本芸術文化研究所	2011.10.01 ~ 2011.12.31	東日本大震災と津波が文化遺産に与えた影響についてのシンポジウム
6	シンポジウム「フクシマ以降の人文科学—危機的/批判的結節点をもたらすポスト核の時代におけるカルチュラル・スタディーズと哲学の対話」	英国	ロンドン大学メディア・カルチュラル・スタディーズ学科	2011.10.27 ~ 2011.12.31	東日本大震災によって起きた原発事故の危機に直面した今、存続の危機に直面した社会における人文科学や知識人の役割について、講演・討論を行うシンポジウム
7	シンポジウム「窮境への対処：津波と原発の被害を受けた東北における民俗学研究」	米国 英国 オーストリア	明治学院大学	2011.11.01 ~ 2012.03.31	東日本大震災の被災地で実地調査を行った各国の民俗学研究者が発表を行う会議。宗教、マスコミ、女性、若者と多岐に渡るテーマにて実施

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
8	シンポジウム 「4/12から3/11、 タイタニックから 東日本大震災：災 害の記録」	英国	グラスゴー大学	2011. 11. 22 ～ 2012. 03. 31	1912年タイタニック号事故と2011年東日本大震災を取り上げ、カメラやビデオ等のデジタル技術の発達を経て、災害の記録がどう変化したかを比較検討するシンポジウム
9	国際会議「3. 11： 一年を機に」	英国	オックスフォード 大学日産日本問題 研究所	2012. 01. 01 ～ 2012. 03. 31	東日本大震災から1年を機に、日英の専門家が経済・政治・歴史・社会学等の各方面から、震災が日本に与えた影響、震災の教訓などを討論するシンポジウム
10	講演会「3月11日以 降の日本の復興に 向けて」	英国 ベルギー	JIA宮城地域震災復 興委員会	2012. 03. 15 ～ 2012. 09. 30	「3月11日以降の日本の復興に向けて」をテーマに、建築家と被災地のまちづくりを実施する専門家がベルギー、英国にて講演会及びディスカッションを実施
11	国際シンポジウム 「社会イノベー ションのためのエ コシステムをデザ インするーアジア からのメッセー ジ」	英国	ブリティッシュ・ カウンシル	2012. 03. 26 ～ 2012. 03. 31	社会起業分野で次世代のリーダーに成長することが見込まれる中間支援組織の若手2名を英国グラスゴーで開催される「Social Enterprise Exchange」「Argyll Visit Programme」に派遣し、英国の社会起業関係者とのネットワーク構築、日本の社会起業分野の取り組みの紹介、英国での視察内容の発信・報告を実施
12	第11回キネマ倶楽 部会議「日本の映 画館空間と映像環 境」	オーストリア	喫日学術交流会	2011. 07. 01 ～ 2011. 12. 31	「日本の映画館空間」や「上映環境」をテーマに取り上げた国際会議
13	ザルツブルググ ローバルセミナー 「アジアにおける 経済成長と社会保 障」	オーストリア	ザルツブルグ・グ ローバル・セミナー	2011. 11. 06 ～ 2011. 11. 11	「アジアにおける経済成長と社会保障」をテーマにしたセッションに、日本からファカルティ(講師)1名・フェロー(参加者)を派遣
14	国際シンポジウム 「紛争地帯におけ る<食>」	オランダ	ライデン大学	2011. 08. 19 ～ 2011. 12. 31	紛争地帯における食料問題をテーマに、「紛争地帯における兵士の食料」「北朝鮮と韓国の現代における食の比較」「1945年以降の東アジアにおける食」等について取り上げた国際シンポジウム
15	国際シンポジウム 「東京住宅建築か ら学ぶ」	スイス	「東京住宅建築か ら学ぶ」シンポジ ウム実行委員会	2011. 04. 01 ～ 2012. 03. 31	スイスと日本の都市や空間の文化的認識の差異、住宅と都市の関係性、タイポロジー、住宅の構造と素材等を多角的に扱った国際シンポジウム
16	国際学会「スカン ジナビアにおける 現代日本研究」	スウェーデン	ヨーテボリ大学	2011. 12. 15 ～ 2012. 03. 23	北欧諸国の日本研究者による学会をスウェーデンのヨーテボリ大学にて実施
17	国際会議「東西の 架け橋としての アート創造」	スペイン	コンプルテンセ大 学	2011. 05. 01 ～ 2012. 02. 29	特に若手研究者の育成を目的として、英国より日本美術史の専門家を招へいし、2011年10月にスペインのコンプルテンセ大学にて2日間の会議を実施

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
18	国際シンポジウム「危機管理におけるICTの社会的利用：2011年3月11日、日本」	スペイン	Casa Asia	2011.11.01 ～ 2012.04.30	「東日本大震災における危機管理と情報伝達について」をテーマに、2012年3月に学者、ジャーナリスト等が集い、国際シンポジウムを実施
19	静岡・ブレーメン国際交流アートプロジェクト「でくわ（出会）す」記念シンポジウム	ドイツ	静岡ブレーメン・アート・プロジェクト2011実行委員会	2011.04.01 ～ 2011.04.05	「日本とドイツ」「静岡とブレーメン」のアートや美術館の状況、街中でのアートプロジェクト、アートの役割、アート国際交流のあり方等を取り上げた国際シンポジウム
20	連続講演会「日本語教育と文化の翻訳：日独学術対話の150年－変転する世界における伝統的な研究社会」	ドイツ	ケルン大学	2011.04.01 ～ 2011.09.30	日・独・米の研究者が学際的な観点から、言語と文化、翻訳をテーマに取り組む国際会議
21	「倫理」に関する会議	ドイツ	現代日本社会科学学会	2011.07.01 ～ 2011.12.31	金融・医学・生命などにわたる「倫理」をキーワードにした、現代日本社会科学学会の年次総会・会議
22	日独修好150周年記念国際シンポジウム「信頼のゆくえ：発展した社会にあって信頼はいかにして構築されるか」	ドイツ	日独修好150周年記念国際シンポジウム組織委員会	2011.08.01 ～ 2011.12.31	日独修好150周年を記念し、日独の社会学研究者が一堂に会して議論を深め、これまでの研究成果を踏まえて、今後の共同研究の方向を探り、具体化するための国際シンポジウム
23	日独シンポジウム「グローバリゼーションの社会的インパクトの日独比較」	ドイツ	デュッセルドルフ・ハインリッヒ・ハイネ大学	2011.08.10 ～ 2011.10.30	金融危機、少子高齢化、ヨーロッパ或いはアジアとの相互関係などを比較文化の観点から分析し、日独の国民の価値観や行動様式にどのような変化がみられるか、将来に対してどのような社会政策を打ち出すべきか議論するシンポジウム
24	国際会議「フクシマとチェルノブイリ：原子力災害における社会的、文化的側面」	ドイツ	ゲーテ大学フランクフルト	2011.10.01 ～ 2012.03.31	福島とチェルノブイリについて、文化社会的な側面から比較、考察。社会の反応・ナラティブの残し方・トラウマとどのように向き合ってゆくか、といったさまざまな論点について、各分野の専門家が討議
25	国際会議「知的障害者への教育に対して災害が与える影響：新しい出発とその方向性」	ドイツ	ミュンヘン大学	2011.11.01 ～ 2012.03.31	日本・ドイツ・スロバキアから参加者が集い、災害や政治的混乱における聴覚障害者支援について討議する会議

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
26	シンポジウム「長期的問題と短期的惨事：震災後の社会政治政策」	ドイツ	デュイスブルグ・エッセン大学	2011.12.15 ～ 2012.03.31	東日本大震災後の日本社会を、政治・経済・社会学等の観点から討議するシンポジウム
27	シンポジウム「舞踏における老いと身体：ポストモダン・ダンスから身体障害及び老いへ」	ドイツ	ベルリン自由大学	2012.03.15 ～ 2012.09.30	日米独の舞踏研究者・舞踏家(大野慶人)等が集う国際シンポジウム
28	【企画参画型】国際シンポジウム「Asahi-SWPシンポジウム(H24)」	ドイツ	科学政治財団(SWP)	2012.03.15 ～ 2012.10.30	現在世界で起きている国家間の「パワーシフト」(米国や欧州の凋落、中国の台頭など)を根底に扱い、G20の世界と日独の関係について扱うシンポジウム
29	国際会議派遣「児童のため、児童と共にある欧州の確立」	フランス	欧州評議会	2011.01.01 ～ 2011.12.01	子どもの権利を主要テーマとする欧州評議会主催の会議に、日本の研究者、実務家を派遣。会議は2011年11月にモナコで実施
30	国際会議「道の宗教性と聖地景観が作り出す想像力の比較研究」	フランス	フランス国立極東学院	2011.04.01 ～ 2012.03.31	巡礼あるいは参詣をテーマとした日欧の民衆の自然認識についての比較研究。日仏の研究者が集まり、2011年9月にフランスからスペインの著名な巡礼地を訪問、それを受けて国際会議を実施
31	国際会議「脱工業化は宿命かー日本と韓国における産業発展からの教訓」	フランス	フランス国立社会科学高等研究院(EHESS)日仏財団	2011.04.01 ～ 2014.03.31	日・韓・ヨーロッパ諸国がたどる「脱工業化」の道筋に関し、中国の台頭を念頭におきつつ、比較研究を行う国際会議をパリで実施
32	国際会議「グローバル時代における新たな文化の生成ー文化的多様性の理解と平和の構築」	フランス	日仏社会学会	2011.05.20 ～ 2012.03.20	グローバリゼーションに伴う人の移動、共同体から個人を中心とした社会への移行とともに、表象される文化が変わりつつあることをテーマとした会議。日仏及びブラジルの研究者が集まり、2011年11月にパリにて実施
33	国際会議「グローバル化における人権をめぐる日本・フランスの対話」	フランス	「グローバル化における人権をめぐる日本・フランスの対話」実行委員会	2011.06.01 ～ 2012.03.31	グローバル・ガバナンスの視点から、人権をめぐる現代的な課題について、日仏の研究者が会議を実施、報告書も作成
34	国際会議「寺社の御札研究」	フランス	フランス国立科学研究所	2012.03.01 ～ 2012.03.02	ギメ美術館にて2011年秋に、故ベルナアール・フランクが収集したお札の展覧会が実施される機会に際し、日欧関係者による国際会議を実施

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
35	国際シンポジウム「日本の歴史と日本における歴史：継続の力と変化（1853-2012）」	フランス	ツールーズ第2大学	2012.03.15 ~ 2012.09.30	日本の政治、経済、社会、そして「近代」について歴史学的な視点から再考する国際シンポジウムを開催
36	国際会議「途上国の法制度改革における英米法と大陸法の制度的優位比較」	ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学	2011.04.01 ~ 2012.03.31	発展途上国や開発途上国の法制度改革において、経済成長という目的のためには慣習法と制定法のいずれが制度的に優位かを検証。平成20年度に本プログラム助成を受けた会議のフォローアップ会議を2012年3月に実施
37	国際会議「発展する東アジア地域協力における日EU関係」	ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学	2011.05.10 ~ 2011.11.30	投資から犯罪への取組みまで、EUと日本間の共通のテーマに関し意見交換を実施。学者のみならず政治家も参加し、ポリシーペーパーも作成
38	国際会議「国際的安定維持の要素としての中央アジアにおける地域安全保障」	ウズベキスタン	政治研究センター	2011.08.01 ~ 2012.01.31	中央アジアの安全保障に焦点をあて、それが地球規模の国際関係に与えるインパクトについて議論する会議
39	国際会議「グローバル時代における国境の意味：ヨーロッパと日本」	セルビア	ベオグラード大学	2011.04.10 ~ 2012.03.31	日本とセルビアの研究者が、グローバル時代における国境の意味について国際会議を実施
40	二国間会議「世界の美学：第1回ポーランド日本会合、経験の共有」	ポーランド	ポーランド美学協会	2011.04.01 ~ 2011.12.31	日本とポーランドの美学専門家による、初めての会議
41	国際会議「新たな世界秩序の挑戦に対して：日本の展望」	ポーランド	ポーランド国際問題研究所	2011.04.01 ~ 2011.12.30	日本とポーランドの国際政治専門家による、アジア-欧州協力の枠組みにおける日本の役割に関するシンポジウム
42	シンポジウム「リトアニアのアジア研究における日本学：歴史的観点と現在の状況」	リトアニア	ビタウタス・マグヌス大学	2011.05.01 ~ 2012.03.31	バルト諸国におけるアジア研究の中の日本学の位置づけを探るシンポジウム

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
43	国際シンポジウム「日本：前近代、近現代、現代、東から西への回帰－日本で、日本について、日本から学ぶ」	ルーマニア	「ディミトリエ・カンテミル」キリスト教大学	2011.04.01 ～ 2012.03.31	ルーマニアのブカレストで、日本の文学・神話・伝統と現代等をテーマに、日本及び欧州の研究者が集うシンポジウムを開催
44	国際会議「新しい国際秩序と太平洋地域 ウラジオストク・フォーラム」	ロシア	特定非営利活動法人ユーラシア21研究所	2011.04.01 ～ 2011.11.30	日本とロシア極東の各界代表者による国際会議
45	第2回「日露学術報道専門家会議」	ロシア	国際文化研究会	2011.04.01 ～ 2012.03.20	日ロ関係と台頭する中国に焦点を当て、政治学者とジャーナリストが参加する会議
46	日イスラエル修好60周年記念国際シンポジウム	イスラエル	エルサレム・ヘブライ大学	2012.03.15 ～ 2013.02.28	日本とイスラエル：地域的・相互関係的、及び文化的観点より見た両国－日イスラエル修好60周年記念国際シンポジウム
47	ワークショップ「アフリカ×日本×世界 II－暴力を平和に変える空間」	ザンビア モザンビーク	金沢工業大学	2011.05.01 ～ 2012.01.30	平和の空間と暴力の空間に関する理解を含め、暴力を平和化する空間の創造可能性を、学术界・芸術界・建築界・職人集団及び文化人との交流を通じ探求。ザンビアとモザンビークにおけるワークショップの実施後、日本にて成果発表を実施
48	国際会議「グローバルの文脈における中東と東アジア」	中東地域区分困難	日本中東学会	2011.04.01 ～ 2012.02.01	東アジア諸国の中東研究者(特に中国と韓国の中東学会会長及び事務局長)を日本の京都大学に招へいし、東アジアにおける中東イスラーム研究の現状と課題に関する問題提起及び意見交換を実施
49	国際シンポジウム「ビジネス・アーカイブ」	全世界区分困難	財団法人渋沢栄一記念財団	2011.04.01 ～ 2012.03.31	企業資料「ビジネス・アーカイブ」のもつ公共的意義や経営的価値、またその活用のある方についての会議を実施。欧州を中心に専門家を招へいし、2011年5月に公開シンポジウムを実施
50	国際招聘プログラム「FUTURE SKETCH 東京会議」	全世界区分困難	財団法人東京都歴史文化財団	2011.08.01 ～ 2011.12.31	海外から関係者を招へいし、東日本大震災後の現在の東京の文化状況を視察するとともに、文化・芸術の持つ意味と力、そして困難な中から新しい社会のありかたと未来について思索する国際シンポジウムを開催



欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費 / (3) 人材育成 Grant [欧州・中東・アフリカ]

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 9,303,230 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	キンダーフィルム特集&ワークショップ 子供のための映画祭	イタリア	大阪ヨーロッパ映像文化振興会	2011.08.01 ~ 2011.12.31	大阪ヨーロッパ映画祭の一環として、イタリアからクリエイターを招へいし、キッズイベントを実施
2	UK-Japan Young Scientist Workshop at Cambridge 2011	英国	公益社団法人日本化学会	2011.07.01 ~ 2011.11.30	ケンブリッジ大学で開催されるサイエンスワークショップに、東日本大震災被災地域代表の高校生が参加
3	日英の若者参画政策に関する意見交換	英国	特定非営利活動法人Rights(ライツ)	2011.08.01 ~ 2011.12.31	英国で若者参画政策・シティズンシップ教育・ユースワークについて先進的実践を重ねている機関を訪問し、意見交換を実施
4	第二回日蘭学生会議	オランダ	日蘭学生会議	2011.08.01 ~ 2012.12.31	「生きるために働く?働くために生きる?」をテーマにオランダのグローニンゲン大学で開催した学生会議
5	スポーツ大会実施を通じたホームレス自立支援事業の担い手育成のための交流プログラム	フランス	NPO法人ビッグイシュー基金	2011.08.19 ~ 2011.08.29	スポーツ大会の実施を通じたホームレス自立支援事業の今後の担い手を育成するため、世界64カ国のホームレスと支援関係者が一堂に集まるホームレスによるストリートサッカーの世界大会「ホームレスワールドカップ・パリ大会」に日本側関係者を派遣
6	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム2011東京国際大会	ブルガリア サウジアラビア トルコ チュニジア モロッコ ケニア タンザニア 南アフリカ	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム	2011.07.04 ~ 2012.01.31	「国家間関係も一人ひとりの人間関係から」と考え、各国において将来を担うであろう学生と日本の学生間の人間関係を構築することを目的に開催するフォーラム。「資源」をテーマに、天然資源にとどまらず、人材・金融・観光等、さまざまな角度から資源の重要性を考え、今後の取り組み方を共に考察
7	第9回日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議	イスラエル パレスチナ	日本イスラエルパレスチナ学生会議	2011.08.04 ~ 2011.08.23	長引く紛争により現地では交流の機会を持つことが難しいイスラエル・パレスチナ学生を日本に招致し、合宿形式による会議を開催

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
8	第15回日本・トルコ学生会議	トルコ	日本トルコ学生会議	2011.09.20 ～ 2011.09.25	トルコ人学生を日本に招致し、日本人学生と共に政治、宗教、教育などのテーマ別分科会にてディスカッションを行い、更に全体会議を実施
9	日本ルワンダ学生会議第7回本会議	ルワンダ	日本ルワンダ学生会議	2011.12.23 ～ 2012.01.09	ルワンダの大学生を日本へ招致し、東京・大阪・長崎でフィールドワーク・学生会議・ダンスイベント・小学校訪問等を実施